



平成25年10月31日

各 位

会社名 住友林業株式会社  
(コード番号 1911 東証第一部)  
代表者名 代表取締役 社長  
問合せ先 コーポレート・コミュニケーション室長  
(TEL 03-3214-2270)

市川 晃  
田中 耕治

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成25年7月30日に公表した平成26年3月期第2四半期累計期間及び通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正

平成26年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	420,000	8,000	7,800	4,100	23円 15銭
今回修正予想 (B)	434,000	10,300	10,800	11,000	62円 10銭
増減額 (B-A)	+14,000	+2,300	+3,000	+6,900	—
増減率 (%)	+3.3%	+28.8%	+38.5%	+168.3%	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	392,147	6,839	7,485	3,608	20円 37銭

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	900,000	27,500	28,000	16,000	90円 33銭
今回修正予想 (B)	935,000	30,000	30,000	21,000	118円 55銭
増減額 (B-A)	+35,000	+2,500	+2,000	+5,000	—
増減率 (%)	+3.9%	+9.1%	+7.1%	+31.3%	—
(ご参考) 前期実績 (平成25年3月期)	845,184	25,330	26,981	15,923	89円 89銭

## 2. 業績予想の修正理由

### (1) 第2四半期累計期間

当第2四半期累計期間におきましては、堅調な国内住宅市場を背景に、木材・建材の流通事業において、取り扱い数量の増加や、輸入商品を中心とした販売価格の上昇等により売上高が増加したことや、戸建注文住宅事業における完工引渡し棟数の増加等から、売上高は平成25年7月30日に公表した予想値（以下、「前回予想値」）を上回る見込みです。

利益面におきましても、増収影響に加え、販売費及び一般管理費が前回予想を下回ったことや、営業外損益が想定よりも改善したこと等から、営業利益、経常利益及び四半期純利益についても前回予想値を上回る見込みです。

なお、四半期純利益が大幅に増加する見込みであるのは、豪州住宅事業において、関連会社の持分追加取得（子会社化）に伴い、特別利益として段階取得に係る差益を約21億円計上したこと、及び日本とニュージーランドとの租税条約の改正により、同国子会社からの配当に係る源泉税が免税となり、過年度に計上した繰延税金負債の一部を取り崩したため、法人税等が約21億円減少したこと等によるものです。

### (2) 通期

通期連結業績におきましても、国内住宅市場に与える消費税増税の影響は不透明であるものの、当第2四半期累計期間の予想を踏まえ、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益は前回予想値を上回る見込みです。

注)本資料に記載しております業績予想等につきましては現時点で得られました情報に基づき算定しております。実際の業績は今後さまざまな要因により本資料の見通しとは異なる結果となる可能性があります。

以上